

＜紹介＞ 令和3年1月22日（金）のタイヤチェック（啓発活動）結果

◆年末の降雪により、鳥取自動車道で発生したスタック（立ち往生）や交通事故を踏まえて、1月22日（金）に啓発活動と併せて実施したタイヤチェック結果の紹介です。鳥取県内外ともに冬用タイヤ装着率は95%以上、未だノーマルタイヤの車両有り。

【 調査結果 】

＜【上り】佐用・姫路方面へ向かう車両＞

⇒ほとんどの車両が冬用タイヤを装着されていましたが、ノーマルタイヤの車両も未だありました。

ノーマルタイヤ台数としては「3台」と少ないように思いますが、「スタック（立ち往生）、交通事故等」による交通支障（大渋滞等）は、ノーマルタイヤ、摩耗50%以上の冬用タイヤ、チェーン未携行の車両で発生しているのが現状です。

＜結果＞ 調査合計：114台 ⇒ そのうち、「ノーマルタイヤ：3台（3%）」

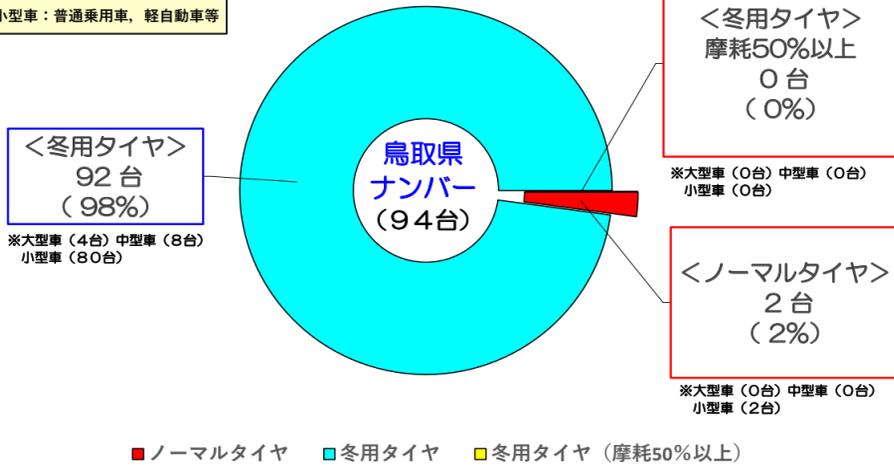
⇒鳥取県ナンバー：94台（ノーマルタイヤ：2台）、⇒県外ナンバー：20台（ノーマルタイヤ：1台）

【上り】 佐用・姫路方面へ向かう車両

＜（鳥取県ナンバー）年末タイヤチェック結果＞

鳥取自動車道（上り方面）・鳥取ICチェーン着脱場
～「佐用・姫路鳥取方面へ向かう車両」～

- ・大型車：トラック、トレーラー等
- ・中型車：4tトラック等
- ・小型車：普通乗用車、軽自動車等



＜タイヤチェック、啓発活動状況＞



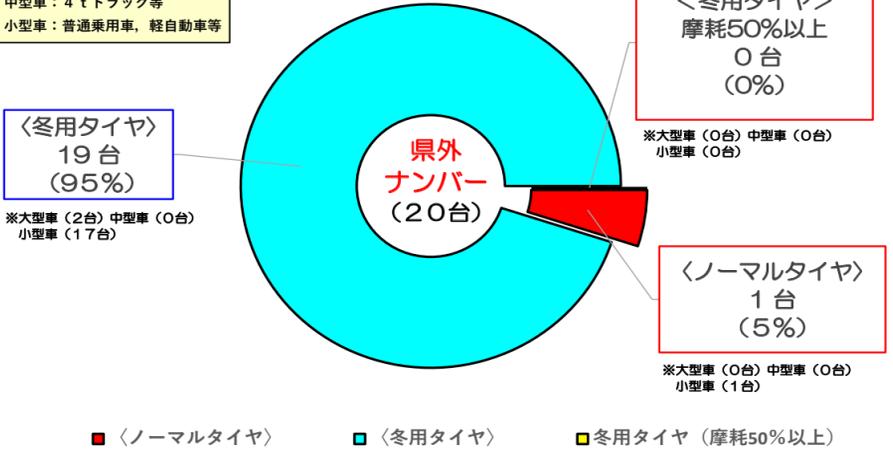
＜タイヤチェック、啓発活動状況＞



＜（県外ナンバー）年末タイヤチェック結果＞

鳥取自動車道（上り方面）・鳥取ICチェーン着脱場
～「佐用・姫路鳥取方面へ向かう車両」～

- ・大型車：トラック、トレーラー等
- ・中型車：4tトラック等
- ・小型車：普通乗用車、軽自動車等



冬装備をしていない車両1台で、「スタック（立ち往生）、交通事故等」が発生し大渋滞が発生します。冬期道路の走行にあたり、必ず冬装備（冬用タイヤ装着等）をお願いいたします。

